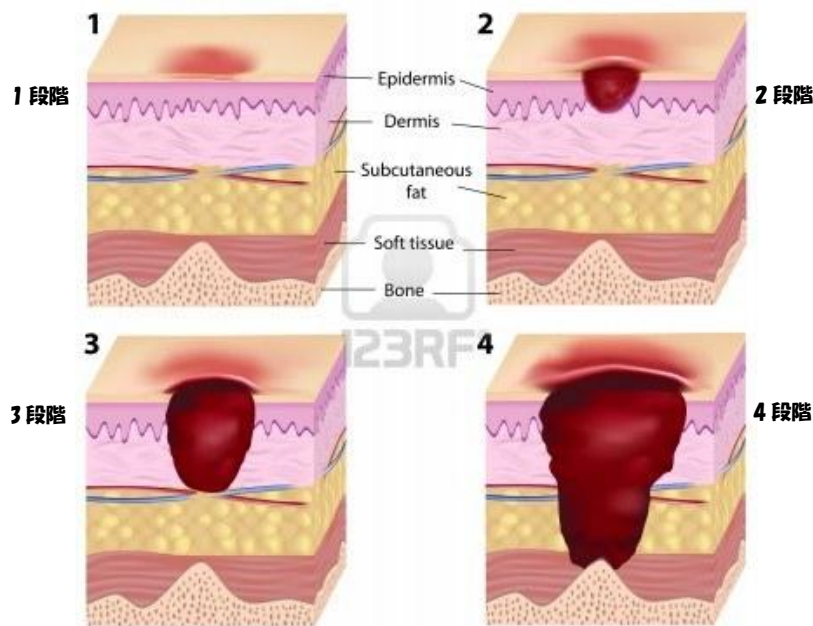


## 褥瘡の段階 Stages of Pressure Sores



あたたかな心のふれあい heart-warming

## 褥瘡発生ゼロをめざして・・・

〔記事提供〕病棟看護課主任 川井 美里

私たち褥瘡対策委員会は、医師、看護師、ケアワーカー、管理栄養士、理学療法士の計 9 名で構成されています。委員会活動は、「褥瘡発生ゼロを目指し、褥瘡の予防・治療を行い、長期療養の妨げとならないよう患者さまに安心していただける医療の提供」を目的として活動しています。

### 1. 褥瘡とは？

褥瘡とは、長時間寝ている患者さまや車いすを利用することの多い方によくみられる、いわゆる“床ずれ”と呼ばれているものです。原因は圧力が長時間加わることでその部位の血行が悪くなり、皮膚や皮下組織まで障害される事で起こり得るとされ、また栄養状態の低下や関節の変形、運動能力の低下など様々な要因が加わることにより悪化します。

褥瘡の好発部位としては、骨と皮膚との間に荷重がかかりやすい部位とされ、具体的には仙骨や坐骨、大転子部、踵部、肩甲骨部などが挙げられます。そういった褥瘡の発生、また悪化を防ぐために委員会が取り組んでいる内容としては次のとおりです。

### 2. 委員会の活動内容

- ①入院時、または入院中に褥瘡がみとめられた場合は診療計画書を作成し、褥瘡の完治に向けての対策を考案します。
- ②褥瘡のある患者さまに対し、定期的に褥瘡のデジタルカメラでの撮影を行い評価し、処置内容が最適であるかを検討します。
- ③2 か月に一回委員会を開催し、治療方針や治療計画についての審議を行っています。



写真 1. 委員会の様子

- ④褥瘡予防に対するポジショニング（安定した姿勢をとるための方法）の検討をして、実施しています。
- ⑤褥瘡のある患者さまに対しての入浴回数などを検討して、実施しています。
- ⑥旭川医科大学皮膚科学講座から派遣

ラブ  
愛・レター

医療・介護・保健の月刊ニュースレター  
愛生会病院だより

文責：  
患者サービス向上広報委員会 委員長 斉藤浩之

29 号  
2013 年 10 月

委員会活動の写真



写真 2. 皮膚科専門医の診察

される皮膚科専門医による診察を行い、現在実施している処置内容を評価し、検討しています。

⑦院内スタッフの褥瘡に対する知識、技術の向上に努めるために院内勉強会を開催しています。また、当院の患者さまに適したケアを実施することができるよう院外で行われている講演会に各自出席し、新しく知り得た情報をスタッフで共有できるよう伝達しています。

### 3. 最後に

以上の内容に取り組み、新たな褥瘡が発生することがないように予防に努めていきたいと思っています。また、現在褥瘡のある患者さまには一人一人に最も適した処置や治療を多職種での検討を重ね、完治にむけて取り組んでおります。

## アンサンブルの敬老会

[記事提供] 病棟介護課 今井 綾子

9月13日(金)入院されている患者さまを対象に、敬老会を開催しました。

### 当日の日程

- ➡ 14:00 ミニコンサート開演
- ➡ 曲目「ふるさと」「もみじ」「シャボン玉」「夕焼け小焼け」「大きな古時計」
- ➡ 場所 2階デイルーム
- ➡ 入院患者さま 15名

今年も、職員の演奏によるミニコンサートを行いました。職員4名でフルート、ホルン、トランペット、クラリネットのアンサンブルを演奏しました。職員は、休憩時間や仕事終了後や休日にも練習を重ねて当日を迎えました。

当日は、15名の患者さまが参加され、演奏が始まると感動のあまり涙を流される患者さまやリズムに合わせて歌を口ずさむ患者さまもいました。

普段、ベッド上では見られない患者さま一人ひとりのいろいろな表情を見ることができ、職員一同とてもうれしい気持ちになりました。



スタッフによる演奏風景

また、コンサートに参加できない患者さまにも廊下から楽器の音色は届いたと思われます。

今後も、患者さまに喜んでいただけるような催し物を考え、入院生活の励みになってもらえるように一生懸命考えていきたいと思えます。

### 看護学生の実習が始まります

11月5～22日まで旭川市医師会看護専門学校より看護実習生を受け入れます。学生がケア等を行う場合には患者さま、ご家族さまにご承諾を得て、安全を最優先に考慮して実施いたします。

患者さま・ご家族様には、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## やさしい笑顔でお迎えます ～新入職員の紹介～

[記事提供] 患者サービス向上・広報委員会

残暑と雨が続いた9月も終わり、季節は過ごしやすく秋の気配が漂いはじめました。さて、新しく入職された事務職員のご紹介をいたします。日々の業務にも慣れてきたと思いますので、質問をして感想をいただきました。

### Q1.職場の印象はどのように感じましたか？

院内がいつも清潔に保たれていて、明るく開放的で、きれいな病院だなと感じました。

### Q2.この病院に来て新しい発見はありましたか？

職員の皆さんが患者さまに対してとても明るく親切に対応されていて、見習いたいと思いました。

### Q3.趣味はなんですか？

いろいろな場所の温泉めぐりをします。



### ◆事務部 医事課 配属

端場 祐美 (はば ゆみ)

### Q4.患者さま、ご家族さまに対する心構えは？

患者さま、ご家族さまと接する際には、親切、丁寧な対応を心掛けたいと思います。

### Q5.最後に一言

内科での勤務は初めてで、まだ不慣れなところがあり、ご迷惑をおかけすると思いますが、お役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



あたたかな心のふれあい  
HEART-WARMING



〒078-8340

旭川市東旭川町共栄 223 番 6

Tel 0166-34-3838

Fax 0166-34-2867

ホームページ [www.aiseikai-hp.jp](http://www.aiseikai-hp.jp)